

- ・ 11 月 28 日（木・4 限）授業時に提出
- ・ A4 レポート用紙 2 ページ以内
- ・ 使用した参考文献・URL を明記すること。

課題

ラーマーヤナ物語の東南アジアへの伝播を見るとき、注目される現象の一つが、新しいエピソードの出現である。その一つとして、タイに伝承されるラーマーヤナ物語において人気のあるエピソードである「ハヌマーンとスワンナマッチャ (Suvannamaccha)」を取り上げる。スワンナマッチャはサンスクリットの *Suvarnamatsya* のタイ語形で、直訳すると「黄金の魚」の意で、ある人魚の名前である。下記の 1.~4. の項目についてレポートを作成しなさい。なお、項目にすべて触れてさえいれば、この順番や分け方にこだわる必要はない。

1. このエピソードについて調べて、あらすじをまとめなさい。
2. このエピソードはタイにおいてどのような形で伝承されているか説明しなさい。
3. このエピソードの登場人物であるハヌマーンと黄金の人魚の生い立ちをまとめ、ラーマーヤナ物語における両者の共通性を説明しなさい。
4. このエピソードはラーマーヤナ物語本体の進行にどの程度貢献していると言えるだろうか？もし貢献していないとすれば、このエピソードはタイ版ラーマーヤナ物語の受容者（読み手、聞き手、観客）にとってどのような意味をもっているのか、あなたの考えを説明しなさい。

参考文献

"Suvannamaccha." *Wikipedia: The Free Encyclopedia*. Wikimedia Foundation, Inc. 2013 年 10 月 30 日アクセス.
<http://en.wikipedia.org/wiki/File:Hanuman_and_Mermaid_Suvannamaccha.jpg>